

令和6年度（2024年度）いじめの防止等のための関連事業について

項目	担当課	概要
1 子どものいじめ問題 対策連絡協議会の 設置	企画政策課 学校教育課	いじめの防止等に関係する機関の連携を図るために設置し、以下について協議。（1回） ・いじめの防止等に係る関係者の相互の連絡調整 ・いじめの防止等に向けた取り組み状況に関する情報共有 ・その他いじめの防止等に関する施策に関すること
2 子どものいじめ防止 等対策委員会の設置	学校教育課	学校におけるいじめの防止等の対策を実効的に行うため、教育委員会の附属機関として設置。なお、重大事態が発生した場合は、有識者を臨時委員として加え、事実関係を明確にするための調査を実施。（2回）
3 子どものいじめ問題 再調査委員会	企画政策課	重大事態が発生した際に、当該重大事態への対処や、同種の事態の発生を防止するために必要がある場合には、当委員会を附属機関として設置し、学校又は教育委員会が行った調査結果について調査する。
4 教育相談員・家庭児 童専門員による 相談体制の整備	学校教育課 こども課	学校以外の場において、教育相談員による相談体制の整備、家庭児童専門員による相談窓口において、いじめの問題に悩む子ども・保護者等からの相談及び地域住民の通報を受ける体制を整備。
5 教職員の研修の実施	学校教育課 (教員研修センター)	教職員を対象に、子どものいじめの早期対応と未然防止に関する研修を実施。（1回） また、経験の浅い教職員を対象に児童生徒への関わり方に関する研修を実施。（複数回）
6 主任児童委員の 研修の実施等	こども課	主任児童委員（12人）を対象に、子どもの健やかな成長を支えるための資質向上に関する研修会を実施。（1回）
7 人権擁護委員による 人権教室の実施	社会福祉課	希望する市内小中学校を対象に実施する、「人権教室」のなかで、いじめについて取り上げる。
8 小中学校における いじめの防止等 に関する教育等	学校教育課 (小中学校)	各小中学校において、道徳教育でいじめの防止等のための教育を実施。 いじめを自分たちの問題として考える場として、市内全小中学校の代表児童生徒による「子どものいじめ防止サミット」（平成28年度（2016年度）～）を開催し、「東海市子どものいじめ防止宣言」を基に、いじめの防止に向けた取り組みを進めていく。 また、学校現場においては、東海市いじめ未然防止プログラムの取組として、教職員向けの「いじめ未然防止授業プラン」や「いじめ早期発見チェックシート」（子どものいじめに早く気付くためのポイントを一覧表にしたもの）を活用している。

[参考]

- ・子どものいじめ防止条例 ……平成28年第1回市議会定例会で制定（企画政策課・学校教育課）
- ・子どものいじめ防止基本方針 ……平成28年3月策定（最終改定令和5年4月）（企画政策課・学校教育課）
- ・学校子どものいじめ防止基本方針 ……既に全小中学校で策定しているが、条例や基本方針との整合性を図るための検証等を行い、必要に応じて、改定。（学校教育課・各小中学校）
- ・学校へのサポート体制の充実 ……青少年育成センターへの教育相談員の配置、学校へのスクールカウンセラー等の配置等